

京都・西陣織の川島織物セルコン マドモアゼル・ユリアとコラボ帯 第2弾

Yulia To Kawashima パーティーからお出かけまで使いやすく



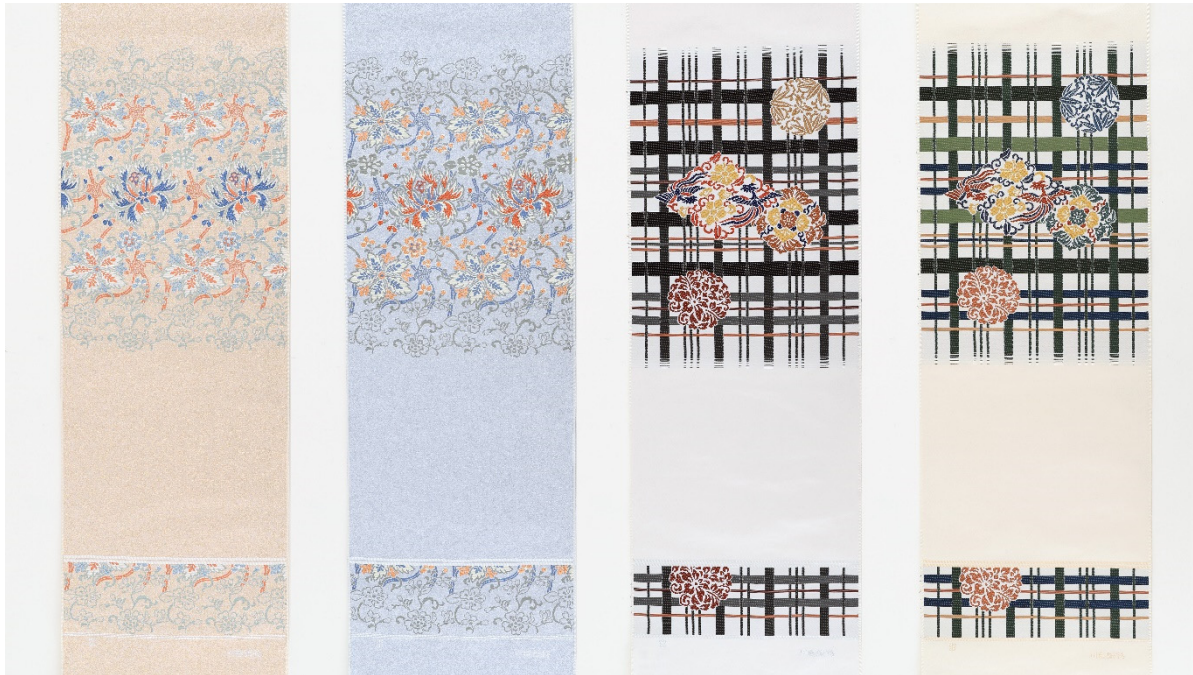
Photo: Satomi Yamauchi

株式会社川島織物セルコン（本社：京都市左京区 社長：木村弘一）は、着物スタイリスト/DJとして活躍するマドモアゼル・ユリア（以下 ユリア <http://yulia.tokyo/>）とのコラボレーション Yulia To Kawashima（ユリア ト カワシマ）より帯の新作を発売、11月25日（金）よりオンラインショップで販売を開始します。

ファッションをこよなく愛し、抜群のセンスで和装も洋装もモードもアンティークも自由自在に着こなすユリア。当社の膨大なアーカイブ資料の中から、ユリアの抜群のセンスで明治時代に川島織物が描いた図案をチョイス、ユリア独自のアイデアを提供し、川島織物セルコンのデザイナーとリデザインして完成させました。

新作は、明治期の和洋折衷の絶妙なバランスが魅力的な、花々が地紋の上で飛び交うやさしく優美な「紹美唐花文」と、格子に華文をあしらったクールな印象で、現在の洋服の感覚から見てもカッコいい、「彩華格子文」の2種。上品な正統派でありながらファッション性も兼ね備えた、印象の大きく異なる2種のなごや帯が完成しました。ユリアと川島織物セルコンのコラボレーションをお楽しみ下さい。

■商品について



左より 紹美唐花文（淡ピンク）、紹美唐花文（水）、彩華格子文（銀ネズ×墨格子）、彩華格子文（淡白茶×濃緑格子）

□商品概要

発売日	2022年11月25日（金）		
発売商品	なごや帯 2柄、各2色		
価 格	紹美唐花文	¥130,000（税込）	
	彩華格子文	¥98,000（税込）	共に仕立て代・送料込
販売方法	ネット販売		

販売サイト （11月25日オープン予定）

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/event/yuliatokawashima2021/>

その他 受注生産品のため、商品のお引渡しはご入金確認から2か月後となります。

（諸般の事情により商品のお届けが遅れる場合は、当社よりメールで連絡させていただきます。）

□帯の特長

今回製作したのは、川島織物セルコンのデザイナーアーカイブを、“アンティークの再現”をめざしリデザインしたなごや帯です。

季節を問わず様々な着物とコーディネートいただける色柄にしました。通常、なごや帯は普段着の装いとされますが、この帯は上質で光沢の美しいシルクを用いていますので、合せていただく着物によっては、ちょっとしたパーティーなどにもお召しいただけます。

□デザインについて

紹美唐花文 / しょうびからはなもん



紹美唐花文（淡ピンク）



紹美唐花文（水）



明治期の帯地見本裂「富貴紋」

「唐花唐草」と、“縁を結ぶ” “物と物を結ぶ” “人と人を結ぶ” などの意味を持つ「組み紐」が複雑に絡み合う様子を構成しています。唐花^(※)唐草が更紗文様風に配された明治時代の帯地見本裂「富貴紋」を元に、西洋の装飾裂にみられるモダンさを加えました。帯の地（生地）にも文様を配し、複雑な表情を見せる地紋に繊細な上柄を織り上げました。

季節や年齢を問わず、また様々な着物に合わせていただける、お使いいただきやすいなごや帯です。

※ 唐花とは、特定の花を示すものではなく中国から伝わった花形の文様を意味する。見本裂「富貴紋」は、牡丹より創作した唐花がモチーフとなっている。



Photo: Satomi Yamauchi

彩華格子文 / さいかこうしもん



彩華格子文（銀ネズ×墨格子）



彩華格子文（淡白茶×濃緑格子）



明治期の帯地見本裂「翁格子飛龍」

太い格子の間に細い格子を入れた翁格子の上に花丸文や鳳凰菱文を配した、スタイリッシュななごや帯です。

明治時代の帯地見本裂「翁格子飛龍」から着想を得て、カジュアルになりがちな翁格子を、ちょっと気取ったお出かけ仕様になりました。ふっくらと織り上げた上柄が翁格子の上に浮き出して見える、唐織のような表情をみせるように製作しています。

翁格子は太い線が翁、細い線が孫、を意味するとされ、翁が大勢の孫を持つことから、子孫繁栄の意味を表すおめでたい柄と言われており、ちょっとしたおめでたい席から普段着まで幅広くお使いいただける帯です。



Photo: Satomi Yamauchi

■ MADEMOISELLE YULIA (マドモアゼル・ユリア)



Photo: Satomi Yamauchi



DJ/着物スタイリスト 世界中のイベントに DJ として招かれる。また、ファッションアイコンとして各国のファッションウィークにも参加。2020 年には京都芸術大学の和の伝統文化科を卒業。大学や着付師である母や祖母から学んだ知識、これまでファッションや音楽の世界で培ってきた経験や感覚をもとに着物のスタイリングを開始し、イギリスのヴィクトリア&アルバート美術館での展覧会「Kimono Kyoto to Catwalk」のキービジュアルのスタイリングを担当した。趣味は歌舞伎の観劇。

公式 Web サイト : <http://yulia.tokyo/>

インスタグラム : http://instagram.com/MADEMOISELLE_YULIA

■ 川島織物セルコン

天保14（1843）年創業の京都の織物メーカー。呉服悉皆業からスタートし、明治期に室内装飾織物（インテリア業）にも進出。時代を経て通常は分業で行われるようになった織物工程の全てを社内にも有し、現在は帯・緞帳・祭礼幕などの伝統的な織物から、カーテン・カーペット・インテリア小物までをトータルに手掛ける。伝統技術と先端技術を併せ持ち、織物技術の「継承と進化」を通して日本の織物文化を創造し続けている。

公式Webサイト <https://www.kawashimaselkon.co.jp/>